

# 第47次国会請願全国から集結

# いきいき通信

## 愛知県民二万九千六百七十二人分の署名を携えて愛腎協から十八名参加

三月十五日(木) 衆議院議員第一会館に北海道から沖縄までの地域から代表が上京し、取り組んできた請願を提出しました。東尾張本部からは、



小出本部長(東郷春木クリニック)と村瀬第二支部長(森林公園通りクリニック)の二人が参加しました。参加者の中には、見るからにご高齢の人、杖を突く人、車イスの方など大変な思いをして来られている方々が見受けられました。

東尾張本部の割り当ては、牧義夫議員(希望・鈴木淳司議員(自民)・吉田統彦議員(立憲)への陳情でした。牧議員と鈴木議員には直接お会いすることができ、吉田議員は不在でしたので秘書さんに、それぞれの選挙区で集まった署名とお願ひ文をお渡しして来ました。愛腎協全体では、二十三人の衆参両院の国会議員の皆さんにお願いすることができました。

東尾張本部発行  
〒461-0011  
名古屋市東区白壁1-50  
愛知県腎臓病協議会内

森林公園通りクリニックの患者会「もりの風薫る会」が結成されました。

森林公園通りクリニックでは、新しく患者会が誕生しました。爽やかな会の名称が素敵で、病院との連携、患者同士の交流や患者として必要な知識の吸収を目的に結成されました。写真は第一回の総会が行われた様子です。この後、懇親会もありました。



## 東尾張本部のこの1年を振り返って

東尾張本部以外の地区本部の会員数が、前年より減少している中、東尾張本部だけは唯一増加してスタートしました。本年度、東尾張本部の最大のトピックは春日井腎友会が発足したことです。今後、福祉や医療関係などの社会福祉関連が市町村に移譲されていくことから、地域の実情を話し合っていく上で地域腎友会は重要な役目を果たしていきます。会計について簡単にふれます。本年度の会計報告は、各施設の代議員が持っていますので、ご覧いただければと思いますが、最終的に厳しい支出状況になりました。その要因は、春日井腎友会の立ち上げにかかる経費が例年にはなかったことです。止むを得ないこととご理解いただきますようお願い申し上げます。新年度の会員募集があります。会員の皆様の継続をお願いすると同時に、会員ではない方の会員登録を心よりお待ちしております。

